

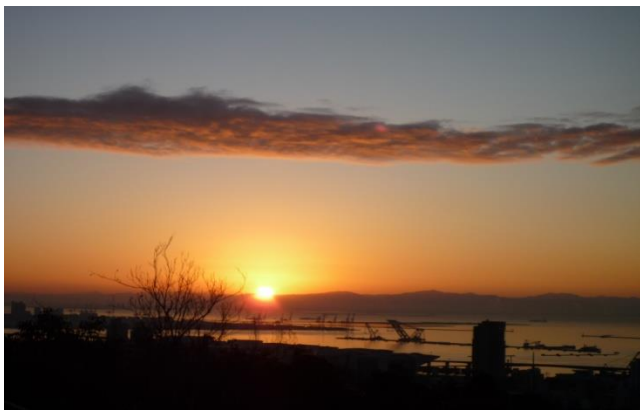
〇1月3日（木）開催 第3050回例会

神戸愛山協会主催

「第90回市民新年連合登山」を終えて

吉野 宏（神戸愛山協会代表）

素晴らしかった平成年号最後の元旦初日の出。毎朝登山を实践されておられる皆様におかれましても、各山筋の展望の一番良い場所でご覧になられたことと存じます。私が登っている布引でも、みはらし台から眺める生駒や金剛・葛城の山並みと、その奥に聳える大峰や台高の山脈がくっきりと黒いシルエットで浮かび上がったその向こうから、鮮やかな光が輝き始めたと思うと見事な初日が顔を出し、自然と手を合わすことの出来た元旦の日の出でした。



平成最後の初日の出（写真：布引/牧野博子さん提供）

そんな穏やかな天候がしばらく続き、神戸愛山協会主催行事である「第90回市民新年連合登山」もお陰様で好天の内に行うことが出来ました。本行事の目的は、安全登山の祈願、加盟する登山会とその会員並びにご家族の健勝祈願、加えて、登山会相互の親睦を図ることです。



参加者で溢れんばかりの諏訪神社境内

今年は「雌岡山毎日登山会/会長・森 茂樹氏」の皆さんにお世話を頂き、西区櫛谷町にある諏訪神社にて修祓式・玉串奉奠・賀詞交換等を行うことにいたしました。

集合は市営地下鉄西神南駅改札口午前9時。そこから歩いて約30分余りで諏訪神社に到着。集合時にはそう感じなかった参加者の数でしたが、諏訪神社境内に集われると超満員！・・・皆さんのお元気さに改め感心させられた次第でした。



記念バッジを受け取って式の為に整列される皆さん

司会者の案内で関係者は神殿へ。ご来賓としてお越し頂いたのは、ご挨拶頂く兵庫県山岳連盟中西会長、神戸市教育委員会市民スポーツ課を代表してご担当の矢羽田様、そして神戸市民山の会委員長帖地氏の3名。修祓や玉串奉奠も時間通りに進み、神殿前にて参加された皆様の修祓と賀詞交換の後、愛山協会代表としてのご挨拶、ご来賓代表中西会長のご挨拶と続き式は無事終了。



ご来賓代表のご挨拶（山岳連盟・中西研一会長）

式が恙なく終了した後は新年初歩きの後半として、諏訪神社境内～櫛谷小学校前～池谷橋～西神中央公園と歩き、地下鉄西神中央駅手前で解散と

なりました。



田園風景の中を歩く参加者

2020 年は烏原登山会の皆様がお世話をして下さって兵庫区熊野町にある「熊野神社」で行う計画になっていますがどうか皆様、今年 1 年くれぐれも安全登山を心がけ、元気で来年を迎えられるよう精進されますことをご祈念申し上げます。

天 候 晴れ

当 番 雌岡山 神戸愛山協会主催

参加者 名 (内当会員 名)

.....



雌岡山遠望をあしらった記念バッジ

「第 90 回市民新年連合登山」のごあいさつ
皆さま、新年 明けまして おめでとうございます。
神戸愛山協会主催「第 90 回市民新年連合登山」
によるこそご参加下さいました。

本年は雌岡山登山会の皆様にお世話を頂き、ここ
諏訪神社に参詣・参集をお願いしました。有難う
ございます。

さて、1989 年 1 月 8 日にスタートした「平成」
も、本年 4 月 30 日をもって終了し、新天皇の即
位に伴い 5 月 1 日からは新元号となりますが、
果たしてどんな名の元号になるのでしょうか？
大災害や大事件の無い平穏な時代を心から願う

にふさわしい元号を期待したいものです。

私たち神戸市民は、緑豊かで自然がいっぱいの六
甲連山を背に持つという、素晴らしい環境の中で
生活することが出来ております。そして、この恵
まれた環境の中で根付いた「毎日登山という習慣」
が約 1 世紀にも及んで続いているというまさに
「神戸の生活文化」として全国に知られるよう
なっております。

神戸愛山協会は、この「毎日登山を行っている
登山会」が「背山の愛護と毎日登山の奨励」とい
う共通した目的を持ってその主旨に賛同し結束、
設立されたもので、その歴史は 96 年に及びます。
各山筋登山会の皆様には日々、山火事防止の普及
活動や山筋の清掃・補修活動、又、緑化の推進活
動などと、毎日登山と共に積極的に取り組んで頂
いており、そのご努力に改めて心より感謝を申し
上げる次第です。



元気で登るぞ〜！！

少子高齢化が益々進み、毎日登山人口が減少の一
途を辿っておりますが、皆様方が今まで培って来
られた背山愛護の精神を若い世代に引き継いで
いくべく、ご努力を節にお願いし、併せて本年も
皆様がお元気で毎日登山に、又、個々の活動にご
精進されますことをご祈念申し上げ、新年のご挨拶
と致します。

本年もどうぞ宜しくお願い致します。



神戸愛山協会代表 吉野 宏